国別技能評価システムの概要

(技能評価システム移転促進事業)

更新日：令和 7 年 11 月 27 日
株式会社ＪＴＢ

国名	ラオス
所管政府機関	Ministry of Labour and Social Welfare (MOLSW) Skills Development Institute (SDI) 労働・社会福祉省 技能開発院

技能評価制度

ラオスにおける技能評価制度は「労働法(Law on Labour, No. 43/NA, dated 24 December 2013)」と「TVET 及び技能開発に係る政令(Decree on Technical and Vocational Education and Training and Skills Development No. 036/PM, Dated 22 January 2010)」で定められている。技能評価試験は、労働者の専門知識と能力の評価、給与または賃金を適切に設定することを目的として 2016 年から実施されている。

技能基準のレベル：□Level 1 □Level 2 □ Level 3 □ Level 4 □level 5 の 5 段階

雇用主が従業員を雇う際は、国家職業技能基準(NOSS)に基づく職業資格と証明書を認識するものとしている。証明書を保有している従業員については、これに準じて賃金を設定することとなっている。保有していない従業員については、雇用主が技能テスト又は技能評価を実施して技能レベルに応じた賃金を設定する。すでに NOSS に基づく証明書を持っている労働者は、より高いレベルに移行するための技能評価試験を受けることができる。キャリア形成、経営をする者は職種を問わず、法的基準を満たすために自身、または部下の技術者の証明書を保有している必要がある。

＜技能評価試験対象の 44 職種／下記の 6 部門で構成＞

□サービス及び旅行部門
1)Cooking 2)Waiter 3)Receptionist 4)Tour Guide

□サービス
1)Sewing and tailoring clothes 2)Men's haircut 3)Beauty salon
4)Building cleaning worker 5)Repair and install air conditioning

□ ICT 部門
1)Software Development 2) Computer Maintenance
3)Mobile Phone Maintenance 4)Website Development
5)Database Development 6)Computer Network Maintenance

□ 自動車部門
1)Repaired air conditional 2)Repaired body car 3)Painting car
4)Repaired transmission 5)Repaired electric car 6)Repaired engine
7)Repaired chassis

□ 建設(産業)部門
1)Aluminum and Glass 2)Building Painter 3)Cabinet Making
4)Cornice Bonding 5)Electrical installation 6)Masonry and Plastering
7)Plumbing 8)Steel bar skill worker 9)Toiler
10)Welding 11)Plastering 12)Masonry

□農業部門
1)Feeding Pig 2)Feeding frog 3)Plant mushroom
4)Plant fruits 5)Feeding ducks 6)Feeding cows 7)Feeding fishes

	8)Feeding chicken　9)Plant vegetables　10)Plant rice Level (ラオス労働福祉省技能開発院提供資料)
実施体制	**【技能検定】** 技能検定は技能開発院(SDI)と自治体が管轄する 6 センターで、受検希望者に応じて、年数回実施される。技能検定は SDI 及び各センター長が実施承認の上、実施される。 技能検定には、学科試験と実技試験がある。 ・学科試験：4 肢択一問題で、問題数は 25～100 問。試験時間は 25 分～100 分（問題数及び試験時間はレベルにより異なる）。合格基準は 100 点満点中 60 点以上、 ・実技試験の試験時間は、2 時間～4 時間で、100 点満点中 70 点以上で合格となる。 ・試験問題は検定を行う都度、試験問題検討委員会で検討される。 ・試験の際の検定委員は、訓練校の指導員、民間企業で経験豊富な人材を選定して委託している。 ・2019 年度以降の 2024 年度までの受検者総数は 7,962 名、合格者は 4,327 名である。 2024 年度の実績は次の通り(9 職種、総受検者数 421 名、総合格者数 385 名)。 1)ウィッグ製作(受検者 105 名/合格者 95 名)、 2)調理(受検者 79 名/合格者 72 名)、 3)電工（受検者 40 名/合格者 38 名)、 4)建設(受検者 70 名/合格者 64 名）、 5)木製家具(受検者 1 名/合格者 1 名)、 6)美容(受検者 8 名/合格者 8 名) 7)コンピューターメンテナンス修理(受検者 40 名/合格者 37 名)、 8)空調(受検者 18 名/合格者 14 名) 9)左官(受検者 60 名/合格者 56 名) (ラオス労働福祉省技能開発院提供資料) **【技能競技大会】** 2024 年の国内技能競技大会では、電工(12 名参加)、木製家具(6 名参加)、WEB テクノロジー(12 名参加)、グラフィックデザイン(26 名参加)、調理(10 名参加)の 5 職種が実施され、各職種上位 2 名が 2025 年 8 月の WorldSkills ASEAN マニラ大会に出場した。 (ラオス労働福祉省技能開発院提供資料)
SESPP 支援職種	SESPP 事業において、2011～2017 年度までに現地活動、本邦研修等による技術協力を実施した。これまでに実施した対象職種は、旋盤作業、フライス盤作業、板金、機械保全、配電盤・制御盤組立て、情報配線施工、電子機器組立て、機械検査、左官、シーケンス制御である。 ラオスには認定評価者がおらず、2023 年度に本事業で支援した、配電盤・制御盤組立て作業 3 級で、初めて 6 名の認定評価者が誕生した。 2025 年度は配電盤・制御盤組立て作業 2 級及び、機械検査 3 級の 2 職種で支援した。